

2017年(平成29年)2月28日(火曜日)

館山市布良の小谷家住宅「青木繁『海の幸』記

古風なひなで旧家華やぐ

館 山

3日から3日間 小谷家で発見の人形展示



展示されるひな人形やつるしびな＝館山市「小谷家住宅」で

念館」で、3日からの3日間、同住宅から見つかった古いひな人形が展示される。つるしびなも青木繁が「海の幸」を

描いた小谷家は、江戸時代から続く網元の名家。展示されるひな人形は、3年前に同住宅の納戸の奥から発見された人形。

4対のひな人形は、古風な人形で時代を感じさせるが、いずれも保存状態が良く、正確な年代は不明だが、明治から昭和初期の制作とみられる。一緒に見つかった江戸期の制作と推測される高砂人形、館山市や君津、木更津市の愛好者が制作したつるしびなも展示される。

現当主で館長でもある小谷福哲さんは「旧家中で、ひな祭りの雰囲気を感じてもらいたい」と来場を呼び掛けている。入館料は一般200

円、小中高100円。開館日は土、日曜日だが、金曜日の3日は特別開館する。甘酒のサービスもあるという。